

## 家畜育種学特論実験 (2単位)

担当者氏名 新規採用予定・野村こう

### ◆学習・教育目標

家畜育種学特論で学んだ知識をもとに、家畜やその近縁野生種を対象とし、系統遺伝学的研究や免疫遺伝学的研究、分子細胞遺伝学的研究を実施していくための基礎的技術の習得を目的とする。また、学会報告や論文作成において不可欠な統計遺伝学的解析手法や集団遺伝学的解析手法を習得する。

### ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

DNA解析                      蛋白・酵素多型解析                      個体・品種識別法                      染色体解析  
集団遺伝学的解析                      遺伝的多様性の解析                      \_\_\_\_\_

### ◆授業の進行等について

	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	免疫遺伝学的解析(1)	家畜の血液型の解析技術	家畜・家禽における品種や個体識別等を行うための技術について学ぶ。
2	免疫遺伝学的解析(2)	生化学的形質(蛋白・酵素)の	
3	免疫遺伝学的解析(3)	多型解析技術	
4	DNA解析(1)	DNAの多型解析技術	分子遺伝学的解析技術について学ぶ。
5	DNA解析(2)	DNAの抽出と増幅法	
6	DNA解析(3)	塩基配列の解析技術	
7	DNA解析(4)		
8	DNA解析(5)		
9	系統遺伝学的解析(1)	統計・集団遺伝学的解析手法	家畜化、品種分化、在来種や近縁野生種の有用形質の探索・評価に関する研究を行うための技術について学ぶ。
10	系統遺伝学的解析(2)	遺伝的多様性の評価法	
11	細胞遺伝学的解析(1)	細胞培養法、染色体解析技術	家畜の遺伝的正常性や生産性の低下原因等を解明するための技術について学ぶ。
12	細胞遺伝学的解析(2)		
13	細胞遺伝学的解析(3)		
14	分子細胞遺伝学的解析(1)	蛍光免疫学的解析技術	
15	分子細胞遺伝学的解析(2)	遺伝毒性検査技術	

### ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名／著者／発行所 (発行年)  
 適宜、資料を配付する。

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所 (発行年)

### ◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

レポート提出等により評価する

### ◆その他受講上の注意事項